

特集

美しい 氷と雪の 世界へ ようこそ!!

- 1. 支笏湖氷濤まつり ——— 4ページ
- 2. 光と氷のオブジェ ——— 6ページ
- 3. 商店街の冬まつり ——— 7ページ

1月、外は一面真っ白な雪景色です。
ときに朝の気温が氷点下 20 度に達する寒さや、深々と降り積もる雪。真冬を迎えるこの時期は、ついつい外に出ることをためらってしまいがち、という方はいませんか？
市内では、毎年訪れる冬の自然環境や気象条件を生かした、さまざまな行事を行っています。
今月の特集記事は、「厳しく、凍えてしまうような」冬の、「美しく、楽しく、感動的な」行事について紹介します。

※このほか行事などのお知らせは「たうんがいど (18 ページ～ 21 ページ)」をご覧ください。

あけましておめでとうございます

平 成25年の輝かしい新春を健やかに迎えられましたことを、心からお慶び申し上げます。

さて、昨年を顧みますと、4月には、勇舞中学校を開校し、市内で2か所目の地域包括支援センターとなる東区地域包括支援センターを祝梅ほっとす内に開設しました。また、真々地保育所の民営化移行に伴い、あずさつくし保育園が開園しています。11月には、市内12館目のコミュニティセンターとなる花園コミュニティセンターを開所するなど、教育環境の充実とともに、市民の皆さまの生活利便性の確保やサービス基盤の充実を図ったところであります。

また、新千歳空港につきましては、3月以降、国内線に格安航空会社（LCC）が相次ぎ就航し、10月には、国際線にタイ・バンコク線、ハワイ・ホノルル線が開設されるなど、北海道と各地を結ぶ路線の充実により、年末には、国際線の乗降客数が初めて100万人を突破するという明るい話題もあり、今後の北海道経済への波及効果や地域の活性化につながるものと期待をしています。

一方、全国的な夏の電力事情に対応するため、道内におきましても数値目標を伴う節電への要請があり、市民生活や企業活動等への影響が懸念されま

したが、市民及び企業の皆さまのご努力により、心配された計画停電は回避することができました。しかし、冬期間に電力需要が大きくなる道内にとりましては、今冬の政府の電力需給対策において引き続き節電の要請がありますることから、市としましては、3月29日までの期間、一昨年同期を基準に7パーセント以上削減の目標を掲げ、節電に取り組んでおりますので、市民の皆さまのご協力をお願い申し上げます。

国内においては、衆議院議員総選挙により政権交代がなされ新内閣が発足しましたことから、国の動向についての情報の収集・把握を進めるとともに、引き続き、「都市力」と「市民力」を生かした各種施策を展開し、市民生活の安定と地域の発展に努めてまいります。

本年は、北海道千歳高等支援学校が開校するほか、スポーツセンターのリニューアル工事の実施など、千歳市第6期総合計画を着実に推進することにより、本市の目指すべき将来都市像であります「みんなで生き生き 活力創造都市ちとせ」の実現を図ってまいります。

今年一年が、活力にあふれ、市民の皆さまの笑顔が輝く、希望に満ちた年となりますよう心からお祈り申しあげ、新年のごあいさつとさせていただきます。



千歳市長 山口 幸太郎

まちの発展をさらなる高みまで「翔る」年とするため、今年の「一年一字」は「翔」としました。



氷濤ウエディング
1月27日(日) 13時～

事前に募集した中から選ばれた1組のカップルの挙式を、氷のステージで行います。支笏湖よりも深い(?)愛で結ばれたカップルを、来場された皆さんと一緒に祝福します。

フラワープレゼント 2月2日(土) 10時～

全国各地のフラワー友好都市から届く、一足早い春の便り。来場された皆さんに、菜の花やチューリップ(予定)など、色とりどりの花をプレゼントします。



冬の支笏湖花火の世界

期間中の土・日・祝日 18時30分～
※天候などにより中止することがあります。
※ライトアップは毎晩行います。(16時30分～22時)

夕暮れとともにさまざまな色の明かりで照らされる氷像が、昼間とは違う姿を見せる夜の「氷濤まつり」。幻想的な雰囲気のある会場を、冬の花火が華やかに彩ります。



そのほかのイベント



期間中は、支笏湖の湖水でできた氷の板を切る速さを競う恒例の「氷濤アイスカット大会」、氷上の「引き馬体験」、さまざまなステージイベントなどが盛りだくさん。また、会場内の売店では、温かい食べ物や飲み物の販売も行っています。

「氷濤まつり」といっしょに利用・体験して冬の支笏湖を満喫!!

市内にお住まいの方対象の【特別企画】もあります

宿泊してのんびりと

【特別企画】支笏湖温泉旅館組合に加盟する下記の宿泊施設の宿泊料金が、通常料金から**15パーセント割引**になります。
※土曜日・休前日のご利用は除きます。
※各宿泊施設のプランにより、ご利用いただけないことがあります。
※ご予約は各宿泊施設へ直接お電話にてお問い合わせください。

- 丸駒温泉旅館 ☎(25)2341 しこつ湖鶴雅リゾートスパ水の舘 ☎(25)2211
- 支笏湖第一寶亭留翠山亭 ☎(25)2323 休暇村支笏湖 ☎(25)2201
- レイクサイドヴィラ翠明閣 ☎(25)2131

便利な無料シャトルバス「名湯ライナー」

札幌駅北口(13時30分)→千歳駅東口広場(14時45分頃)→支笏湖温泉→丸駒温泉
宿泊される方はどなたでもご利用できます(前日までの予約制)

温泉でぽかぽかに

【特別企画】丸駒温泉旅館(10時～15時)、休暇村支笏湖(11時～16時)の**日帰り入浴料金が半額**になります。
※1枚で5人まで利用できます。

荒井 泰博 さん

支笏湖温泉旅館組合
事務局長



昨年4月から休暇村支笏湖の支配人を務める。「大切なことは、お客様に『また来たい』と感じていただくこと。そのために、どのようなことも相談できる組合の仲間や支笏湖の魅力を熟知する地域の方、市内のさまざまな業種の方と連携し、新たなプランを提供していきたいですね」と語る。

参加して感動体験を

【特別企画】雪が降り積もった支笏湖の森をガイドと散策する「スノーシューウォーキング 氷結した滝の鑑賞ツアー」の利用料金(2,500円)が**1,500円**になります。
対象・小学生以上の方(小学生のみの参加はできません)
とき・1月13、16、20、24日、2月12、17、20、23、27日、3月2、5、8、10日(9時～12時30分)

宿泊・日帰り入浴・体験物語
【特別企画】共通割引チケット

※お問い合わせの際は「広報ちとせのチケット利用」と伝え、利用時に各施設へチケットを提示してください。
※コピーの利用はできません。
有効期限・平成25年3月31日

主催 支笏湖温泉旅館組合
(事務局・休暇村支笏湖)

氷と雪の世界

1

ひょうとう
支笏湖氷濤まつり

とき・1月25日(金)～2月17日(日)
ところ・支笏湖温泉

寒気が
歓喜に変わる
青い輝き

国内でも有数の透明度を持つ支笏湖の湖水でできた大小約30基の氷像が並ぶ「氷濤まつり」。

現在では、期間中に全国各地や海外から約20万人の方が訪れる、千歳の冬を代表する行事となっています。

今年で35回目を迎える「氷濤まつり」の氷像づくりに、25年前から参加している小林典幸さんは「毎年、新しい氷像に挑戦したり、氷の中にチップ(ヒメマス)を入れて展示するなど、見せ方を工夫しています」といいます。

今年は、支笏湖の水中を歩いているような雰囲気を感じられる氷のトンネル、その名も「湖底の散歩道」が新しく登場する予定です。また、会場が一番高い「ブルータワー」は、昨年より2メートルも高い11メートル

の高さになり、迫力が一段と増します。そのほか、子どもたちに人気の「チャイルドリンク」は、昨年よりも広くなり、一度にたくさんの方が遊べるようになっています。

「自然の動きを読む」

氷 濤づくりの準備は、毎年11月中旬から始まります。

木や鉄でできた骨組みに松の枝や漁網をくくりつけ、スプリングクレーを利用して支笏湖の湖水を霧状に吹き付けます。

「厚みがある水ほど、美しく、深みのある青い輝きを放ちます」と小林さん。

支笏湖地区で観光業に関わる方などを中心に集まった11人により、24時間体制で行われる会

場の準備作業は、1月25日の開場まで休みなく続きます。

「冬の寒さという自然の力がつくりだす美しさが『氷濤まつり』の魅力です。気温はもちろんだけ、風の強さや向きが少し変化すると、氷濤の形は変わります。私たちは、自然のわずかな動きを読みながら、水を吹き付ける向きなどを調整することで、氷濤をより美しいものに仕上げていきます。せっかく会場に来ていただいた方に感動してもらうため、妥協はしません」と力を込めて語ります。

写真だけでは伝えきれない美しい氷の世界。皆さんも出かけてみませんか?



氷濤の基礎となる骨組みづくりのようす。柱の角度が微妙に異なるだけで、氷濤の出来映えが違ってくる。一度組み立てたらやり直しができないため、柱の長さや角度などの向きを慎重に決定する。



お話しを伺った方
小林 典幸 さん
支笏湖まつり実行委員会
会場制作管理部長

3 商店街の冬まつり

商店街ににぎわいを創りたいと願う、地域の力でされる冬まつり。子どもおとなも楽しめる行事がたくさん予定されています。みんなで会場に集まれば、「からだ」も「こころ」もあたたまります。

千歳市子ども会育成連合会主催

ちとせっ子雪あそび 同時開催!!

雪中運動会(玉入れや綱引きなど)と読み聞かせで楽しい1日を過ごしましょう

対象・市内の小中学生

参加料・100円(豚汁サービス付き)

申込期限・2月2日(土)

申込先・詳細

千歳青少年教育財団 ☎(42)3030

1 市民ふれあい広場 イン・ウインター

とき・2月3日(日)
10時~14時

ところ・道の駅サーモンパーク千歳

○ウサギ、モルモット、ヤギ、ヒツジ、アヒルなどとふれあえる「移動動物園」がやってくる



会場には、高さ約9メートルの雪だるまが登場!

2 ウインターフェスティバル イン・仲の橋

とき・2月8日(金)~2月10日(日)
(イルミネーションの点灯は2月13日(水)まで毎日、日没~22時)

ところ・タウンプラザ前

- 開会式など(8日 16時45分~17時)
- 千歳科学技術大学理工科工房による「ソーラーカー・ECOライト工作会」(9日 15時30分~17時、10日 10時~16時)
- 「太陽光発電セミナー(9日 13時~15時30分)」
- エアロバイク発電体験(9日 13時~22時、10日 10時~16時)
- ちびっこゆきだるまづくり(9日 13時~17時、10日 10時~16時)
- 綿菓子づくり体験(9日、10日)
- 甘酒・ココアの無料配布(9日、10日 各日100杯)

2月8日(金)~2月14日(木)は、雪像&幼稚園児による雪だるまを展示



イルミネーションはLED電球を利用し、電源に太陽光発電システムを備えています

特集記事のお問い合わせ

1. 支笏湖水溝まつり	支笏湖まつり実行委員会	☎(23)8288	観光振興課観光事業係	☎(24)0366
2. 光と氷のオブジェ	千歳の冬を楽しむ実行委員会	☎080(1889)1233 藤本事務局長	商業労働課商業振興係	☎(24)0598
3. 商店街の冬まつり	① インディアン水車通り商店街振興組合		商業労働課主査 (商店街活性化担当)	☎(24)0606
	② 仲の橋通り商店街振興組合			

2 光と氷のオブジェ

とき・2月8日(金)~2月10日(日)
ところ・千歳川河畔、市役所中庭

川のほとりにきらめく 約1,000個の アイスキャンドル

夕 闇に染まる千歳川のほとり、やさしく、あたたかな、アイスキャンドルのあかりがきらめきます。

「光と氷のオブジェ」は、「夏に比べて大きな行事が少ない冬に、皆さんの集まる場をつくりたい」と、市内の商業・観光・文化・教育団体などが集まって立ち上げた「千歳の冬を楽しむ実行委員会」が中心となり、毎年2月に行っています。

この会の副実行委員長を務める荻津俊爾さんは「光と氷のオブジェ」を知らない方がたくさんいるんです。今年、広報をご覧になった方は、ぜひ会場にお越しください」と呼びかけます。



お話しを伺った方
荻津 俊爾 さん

千歳の冬を楽しむ実行委員会
副実行委員長

※出店ブースで利用できるチケットは

千歳商工会議所 ☎(23)2175

千歳観光物産サテライト「ミル」
(ペウレ千歳2階) ☎(24)8818

で販売しています!!



会場には、約1,000個のアイスキャンドルのほか、透き通った氷を削ってできた約10基の水像が飾られます。市役所の中庭に飾られる一番大きな水像は、昨年が「インディアン水車(左写真)」の形で、おとしが車の鳥「ヤマセミ」の形でした。今年も千歳にちなんだテーマを予定しています。どんな水像が登場するかは、半会場でご覧ください。写真:荻津さん。

期間中は、ゴスペルのコンサートや舞臺太鼓の演奏など、市内で活動する団体のステージ発表もあがります。また、地元飲食店や市場の出店ブースもあ

自宅でモヤってみよう!! 「アイスキャンドルづくり」

用意するもの・プラスチックのバケツ(8~10号)

- 1 バケツに水をたっぷり入れ、風通しの良い日陰に置きます
※夜の気温がマイナス10度前後まで冷え込む日に始めましょう。また、湯を入れると透明度の高い氷になります。
- 2 2~3日ほど経過したら、氷のようすを確認します
※側面の氷が4~5センチメートルの厚みになっていたら取り出せます(厚すぎるとバケツが壊れたり、中にキャンドルを入れられなくなったりします)。
- 3 バケツを裏返し、お湯をかけて氷を取り出します
※取り出した氷のバケツの底側が凍っているときは、湯をかけて穴をあけ、中の水を流します。
→中にキャンドルなどを入れて飾りましょう!



市内の学校や家庭にアイスキャンドルの輪を広げ「まち全体を明るく」することを目指す実行委員会では、「アイスキャンドルの作り方」の冊子(右写真)も用意しています。道具の貸出や作り方などについてはお気軽にお問い合わせください。

り、温かい食べ物や飲み物を販売しています。
将来的には、より多くの方が集うことのできるグリーンベルトでの開催を考えています。「駅から中心市街地に人の流れをつくり、まちの活性化につなげていすね」と明るいまなざしを語ります。